

「第9期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」についての  
意見募集に対する結果公表

1 募集結果

募集期間	令和6年2月19日(月) ~ 令和6年3月19日(火)
意見等提出者数	1人
提出件数 (提出方法内訳)	5件 (直接持参1通、郵便通、FAX通、Eメール通、その他通)
意見等の反映状況	A 意見等を計画等に反映するもの・・・・・・・・・・ 0件
	B 意見等が既に反映されているもの・・・・・・・・・・ 3件
	C 意見等を今後の参考とするもの・・・・・・・・・・ 1件
	D 意見等を反映する見込みのないもの・・・・・・・・・・ 1件

2 意見等の分類

項 目	件 数
計画全体	1件
第6章 基本目標3-5「自立生活の支援のための福祉施策」	2件
第6章 基本目標4-1「認知症施策の推進」	1件
第6章 基本目標7-1「介護サービスの質の向上と適正化」	1件

## 3 意見等と市の考え方

## 計画全体に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	計画であるため、全ての項目を具体的に記述することはできないことも理解できるが、抽象的な内容をもう少し具体的に記述できないか。	本計画は令和6年度から8年度までの3年間を計画期間としており、その取り組み内容の記載にあたっては、計画策定時点で具体的な記載を行える項目については具体的な記載を行うとともに、計画の進捗の中で具体化される項目については、抽象的な記載としております。 こうした中で、「第9期計画期間中の主要目標（成果指標・活動指標）」として具体的な数値目標を設定し、本計画の達成に向けて、進捗管理を図っていくこととしております。	B

## 第6章 基本目標3-5「自立生活の支援のための福祉施策」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
2	手話講座の開催など、手話を学べる仕組みについて、計画に記載してはどうか。	「鳴門市障がい者計画、障がい福祉計画及び障がい児福祉計画」の中で、手話奉仕員養成研修の推進に取り組んでおります。	D
3	多言語通訳システムの増設や個人への貸与制度の創設について、計画に記載してはどうか。	多言語通訳システムは本年1月に、4台導入したところであり、その使用状況等の調査・研究を踏まえて、将来的に検討していく必要があります。	C

## 第6章 基本目標4-1「認知症施策の推進」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
4	認知症に関する正しい知識を理解する仕組みや機会を作ってもらえないか。	認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」の養成講座の開催に取り組んでおりますが、幅広い年齢層の方々がより一層参加できるよう、当該講座の周知に取り組んでいきます。	B

## 第6章 基本目標7-1「介護サービスの質の向上と適正化」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
5	お金や制度があっても、その担い手がいなければ福祉政策はできない。介護職員は人手不足だと言われているが、その対応策を計画に記載してはどうか。	介護人材の確保に向けて、「生活支援サポーター」の養成や、国や県による処遇改善や働きやすい環境の整備、介護の仕事の魅力向上、介護ロボット・ICTの活用等の事業との連携などの取り組みを進めることとしております。	B